

2021年3月29日

Net Zero Asset Managers イニシアティブへの参画について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：大関 洋、以下「当社」）は、Net Zero Asset Managers イニシアティブに参画しました。本イニシアティブは、パリ協定において合意された「1.5℃目標」（※）を達成するために、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとすることに貢献すべく、2020年12月に発足されたアセットマネジメント業界を代表する団体です。発足以降、グローバルなリーディング企業73社が署名し、その総受託資産額は32兆米ドルに上り、世界全体の36%を占めます。

当社は、地球市民の一員として、気候変動に対応することは喫緊の最重要課題だと認識しており、投資家としてもかけがえのない地球環境を次世代に継承することは社会的責務だと考えています。こうした考えの下、当社は、2008年以降10年以上に亘り環境、社会、ガバナンスに配慮したESG運用に積極的に取り組んでまいりました。ESGに係る課題を企業調査・投資判断の中で適切に考慮することは、長期的な収益の改善のみならず、持続可能な社会の実現にも寄与するものと考えています。

本イニシアティブへの参画は、こうした当社のESG運用に関する理念と合致するものであり、当社のESG運用をより一層高度化させていくことに資する取り組みです。このイニシアティブを通じて、資産運用会社の立場からアセットオーナーと協業し、2050年までの「温室効果ガス排出量実質ゼロ」の実現を目指します。

今後とも、当社は、資産運用会社として受託者責任を果たすと同時に、気候変動のみならず、広く持続可能な社会の実現に向けて、不断の努力を継続してまいります。

<Net Zero Asset Managers イニシアティブホームページ（英語）>

<https://www.netzeroassetmanagers.org/>

※世界の平均気温の上昇を産業革命以前対比で2℃より下回ることを目指すため、

1.5℃の水準に制限することを目標とするもの

以 上